

<第三回 司会者 (MC) について> (2023.12.22 インタビュー)

今回は、第三回ということで、「司会者 (MC) について」というテーマで話を聞いてみました。

—聞き手：こんばんは、本日もよろしくお願ひします。

—会長：はい、こんばんは。今回は発表会の司会者 (MC) についてですね。

—聞き手：はい、それでお願ひします。湘南マジシャンズクラブは、MC をプロのアナウンサーにお願ひしていますね。

—会長：そうだね。昔は近隣のサークルもプロのアナウンサーを使っていたけど、今はあまりないんじゃないかな。たいていは、サークルのメンバーからしゃべりがうまそうな人がなったりしているね。

—聞き手：そうですね。中には、そのサークルの講師が担うところも知っています。私は社会人マジックサークルの発表会を見るのが好きで、いろいろなサークルの発表会を見に行くのですが、湘南マジシャンズクラブの MC は非常に聞き取りやすく、楽しくも格式のある印象を受けました。私たちの発表会を見に来ていただいた友人からも「MC がすごく良かったけど、プロの方？めずらしい」と言われましたね。MC にプロのアナウンサーを使うメリットは大きい思いましたが、こうなった経緯や、会長のお考えを教えてください。

—会長：はい、わかりました。とはいえ、湘南マジシャンズクラブも、初めからプロのアナウンサーにお願ひしたわけではないんだよね。まず、第一回目の発表会、平成 5 年だったかな。この時はクラブの女性会員が司会を行ったんだ。そのあと、会員の娘さんが 2~3 年やったんだよね、確か。そしてその後は、会員の紹介により、司会者をいろいろあてがっていたんだよな。

—聞き手：そうなんですか、昔は湘南マジシャンズクラブも、自分達の関係者から司会を出していたのですね。

—会長：ただね、やはり司会は台本を読めばいいという物ではないんだよね。しかも会員の紹介となると、事前に会ってオーディションをするわけにもいかなからリハーサルまで顔も見たことが無いし、声もわからない。それで実際に合

ってみたらその方の個性や雰囲気マジック発表会にも、クラブの雰囲気にも合わない人だった時もあったね。あれは困ったよ。

—会長：中には、発表会前日に、「リハーサルと当日の両方、都合が悪くなって参加できません」とドタキャンされたこともあったね。

—聞き手：それは困りますね。その時はどう対応されたのですか？

—会長：あわてて代替わりの人を探してね。まあ、ちょっとクラブに居た人で、しゃべりができる人を見つけたので、ピンチヒッターをお願いして乗り越えたんだ。聞き手：昔はいろいろなことがあったんですね。会長：こんな感じで、MCには困らせっぱなしだったのでね、こりゃなんとかしないとイケないということで考えたんだよ。ちょうど近隣のサークルがプロのアナウンサーにMCを頼んでいたのを知っていたのでね、こっちもだれかお願いできないかと平塚、茅ヶ崎、藤沢のFM局などを回って、いろいろ相談したんだよ。

—聞き手：ここで、プロのアナウンサー探しになったのですね。

—会長：そこの職員が「探してみる、けど今空いている人がいないんだよな」ということでしばらく連絡がなかったんで、どうしたものかと思ったら、ある日向こうから、「希望に適した人がいます」ということで連絡を受けたんだ。それが〇〇さん（湘南マジシャンズクラブが長年MCとしてお願いしている人）との出会いだね。会ってみたら、人間性もよく、非常に話も旨い人だったので、それから10年くらいお願いしているんじゃないかな。

—聞き手：それが始まりですね。会員が司会をしていたり、講師が司会をしているマジック発表会はいくつか知っていますが、プロのアナウンサーが司会をする発表会は私は見たことがなかったです。そして、プロのアナウンサーが司会をすると、高級感というか、格式が上がるというか、雰囲気がだいぶ違いますね。

—会長：そりゃあそうだよ。ただね、会員が司会をすることのメリットもあって、それは内部事情というか、演者のことや会のことをよく知っているということだよ。会員との関係は、お客さんには伝わるからね。そのため、〇〇さん（MCを頼んでいる人の名前）にはお願いして、リハーサルはもちろんのこと、それ以外の日にも練習を何度か見に来てもらっている。当日に来て、台本を渡して、さあ、読んでくださいというのはやらない。ただ、〇〇さん（MCを頼んでいる人の名

前) とはもう十年以上の付き合いだし、会員の事もよく知っているから安心して任せられる。昔は俺が台本をすべて書いて渡していたけど、最近は全部を任せても大丈夫だね。

—聞き手：今後も〇〇さんをお願いしていくつもりですよ。

—会長：そうだね。もちろん、マジック発表会であるので、MC も自分たちで行うというのが本来の姿のような気もする。でも、お願いしていくことになるだろうね。

—聞き手：湘南マジシャンズクラブはプロのアナウンサーを MC にあてがっていますが、初めからそうではなく、いろいろと紆余曲折した中で今のスタイルになったことが判りました。ありがとうございました。

(終わり)

※次回は、「音楽 (BGM) について」とし、マジックにあった音楽とは、ということをお聞きする予定です。